

授業の概要					
校種	小学校				
授業日時	2014年7月2日	学年	6	教科	国語
単元名	学校の良さを宣伝しよう				
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根拠や理由を明確にして、聞き手の印象に残るように工夫して発表する（話すこと・聞くこと）。</li> <li>・目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉づかいで話す。</li> <li>・学校の出来事や施設などを伝えたり、友達の発表を聞いたりする（言語活動）。</li> <li>・目的や意図に応じ、全体を見通して事柄を理解して書くことができる（書くこと）。</li> </ul>				
単元の流れ	<p>第1次</p> <p>①《本時の概要を把握する》 学校の良いところ、良くないと思うところを話し合う。 今までの学習の中で使用した発表方法を振り返り、伝える方法を考える。</p> <p>②学習課題を設定し、学習計画をたてる。 伝えたいことの構成メモを作る。</p> <p>第2次</p> <p>③《発表の方法を考える》 構成メモをもとに発表のための準備をする（原稿づくり、資料準備）。 キャッチフレーズを考える。</p> <p>④《発表の方法を考える》 構成メモをもとに発表のための準備をする（原稿づくり、資料準備）。 キャッチフレーズを考える。</p> <p>⑤中間発表会としてお互いに発表しあい、改善点を見つける（本時）。</p> <p>⑥友だちから聞いたアドバイスをもとに発表方法を改善し、さらに発表内容を工夫する。 話し方のモデルを視聴する（ビデオ）。</p> <p>⑦友だちから聞いたアドバイスをもとに発表方法を改善し、さらに発表内容を工夫する。 話し方のモデルを視聴する（ビデオ）。</p> <p>第3次</p> <p>⑧《発表のまとめをする》 学年で発表会を開き、作品賞を決定する。</p>				
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの発表を聞き合い、評価の観点にそって良いところや、改善点を見つけて伝え合う。</li> <li>・最終発表にむけて、発表をより良いものに工夫する見通しをもつ。</li> </ul>				
本時の授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> 少人数学習 <input type="checkbox"/> 習熟度別学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習				

ICT活用場面	
授業場所	普通教室
ICT機器活用場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input checked="" type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者 <input type="checkbox"/> ICT支援員 <input type="checkbox"/> 授業作り指導員
活用機器	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者用タブレット <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用コンテンツ	<input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> SKYMENU <input type="checkbox"/> Schoology <input checked="" type="checkbox"/> その他
	その他    Keynote・ロイロノート
タブレット活用形態	<input type="checkbox"/> 一人一台 <input checked="" type="checkbox"/> 学習班に一台
活用の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や動画を入れたプレゼンテーションを作成することで、目的や意図にあった発表をすることができた。</li> <li>・良いところやアドバイスを短時間で簡単に伝えることができた。</li> <li>・良かったアドバイスを電子黒板に大きく提示し、全体に共有することができた。</li> </ul>

授業の展開		
学習の流れ	ICT活用場面	ポイント
<p>【導入】 本時の内容を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>やたなか小中一貫校を代表して、学校の良いところを宣伝しよう。</p> </div> <p>発表の準備をする。</p> <p>【展開】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>友だちの発表を見て、発表内容をさらに工夫できる話し合いをしよう。</p> </div> <p>お互いに発表し合う。          班の発表を行う。          他の班の発表を聞いて、良いところ・アドバイスを考える。</p> <p>メモをもとに班で話し合い、他のグループに伝える。</p>	<p>Keynoteで作成したプレゼンテーションを電子黒板に投影し、発表する。</p> <p>他のグループに伝える内容をロイロノートに書き込む。</p> <p>ロイロノートのトンネル機能を活用し、良いところとアドバイスを送る。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>ロイロノートのトンネル機能で送られてきたアドバイスをもとに改善方法を話し合う。</p> <p>良かったアドバイスを提示する。</p>	<p>目的意識と相手意識を明確にし、伝える力を養う。</p> <p>1班分だけはKeynoteに直接書き込み、スクリーンショットをとって、ロイロノートに貼り付ける。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
<p>他のグループからもらったアドバイスをもとに改善方法を話し合う。</p> <p>【まとめ】 決まった改善方法を発表する。</p> <p>本時に対して自己評価する。 次時の予定を提示する。</p>	<p>ロイロノートのトンネル機能で送られてきたアドバイスをもとに改善方法を話し合う。</p> <p>良かったアドバイスを提示する。</p>	